WithDrAI

AI × 医療 × 産業保健

PRODUCT OVERVIEW / クリニック

カルテ記載AI

診察の会話から、カルテを自動で下書き。
確かめて貼るのは、先生。

提供中｜オンライン版は2週間無料お試し・先行10院は初期費用0円（オンライン版のみ）

外来では、診察が終わるたびにカルテの記載が待っています。カルテ記載AIは、診察中の会話から内科外来のSOAP下書きを作成します。内科の医師が自分の外来のために設計し、先生が直した内容を覚えて使うほど先生好みに近づきます。電子カルテには自動で書き込まず、確かめて貼るのは先生です。ブラウザだけで使えるオンライン版と、院内のPCで完結するローカル版（院内設置）があります。

主な機能

録音しながら文字起こし

ブラウザの別タブで録音。診察中から文字起こしを進め、話者を分けた文字起こしも残します。

内科外来の書式

S（主訴・現病歴・既往歴・内服薬など）／O（バイタル・身体所見・検査）／A（問題ごと #1、#2…）／P（問題ごとの計画と次回予定）。A・P は医師が述べた評価と計画を整理するもので、AIが病名や治療方針を推論・提案する機能ではありません。

録音中から下書きを進める

社内試験（架空の会話・短い診察）では録音停止から表示まで約8〜16秒。機器や診察の長さで変わります。

根拠の照合と「要確認」

記載が会話のどこに基づくかを照合し、根拠が弱い箇所や推測で補った語の一部に「要確認」の印を付けます。印のない箇所も含め、全文を医師が確認します。

院の辞書と修正からの学習

院で処方している薬剤名・傷病名の辞書で聞き違いを補正。同じ聞き違いを医師が別の記録で繰り返し直すと、次回から補正候補にします（印つき）。

前回比・文書の下書き・スマホ

前回との値・処方の変化を並べて表示。紹介状・診断書・説明文の下書き（記録に無いことは書かない）。スマホからも録音できます。

情報の扱い（オンライン版・ローカル版）

- どちらの版も外部の生成AIサービスには送りません。オンライン版はWithDrAIが国内で管理する計算機で処理し、通信を暗号化（中継するクラウドも中身を読めない形）、利用者ごとにログイン（2段階認証にも対応）し、音声は暗号化して保管します。ローカル版（院内設置）は院内のPCで処理し、更新などの通信に診療の内容は含めません。
- 文字起こしは記録として残し、音声は暗号化して保存します。暗号化していない音声は残さず、復号の鍵は院のPCに置きません。
- 院内の別のPCから使う場合は、利用者ごとのログインでアクセスを制限します。複数の院では院ごとに処理とデータを分けます。
- 電子カルテへ自動で書き込むことはしません。テキストの貼り付けができる電子カルテで使えます（導入前に確認します）。

導入の流れ

STEP 1
無料デモ（お申し込みから1週間以内・架空の診察で流れを確認）

STEP 2
試行（1院・一部の医師で運用し院の辞書と書式を整える）

STEP 3
本導入（対象の医師・院へ展開・管理者研修）

STEP 4
月次の見直し（修正の傾向から辞書と書式を改善）

下書きの例（架空の診察。医師が診察で述べた内容を整理したもの）

S）【主訴】3日前からの咳と鼻水
　【現病歴】発熱なし。痰は少量。家族にかぜの症状あり。
　【内服薬】アムロジピン 5mg
O）【バイタル】体温 36.9℃　SpO2 98%
　【身体所見】咽頭に軽度発赤。肺音清。
A）#1 急性上気道炎　#2 高血圧
P）#1 対症療法で経過観察。悪化時は再診。
　#2 アムロジピン継続
　【次回】4週間後

本製品は診断を行うものではなく、医師の記録作成を支援するものです。確認と最終的な判断は医師が行います。費用の目安（税別）：オンライン版 月1.5万円／院（医師2名まで、3人目から1名月5千円）・初期10万円（先行10院は0円・オンライン版のみ）。2週間の無料お試しは架空の会話で、自動課金なし。ローカル版（院内設置）初期70万円〜・月3万円〜／院（院内のPCで処理し音声も院外に出さない・AI処理用PCは別途・別契約）。同じPCに経営管理の集計・LINE配信文の下書きと点検・問診の整理などを別途お見積りで追加できます。医療法人・複数院はお見積り。

WithDrAI合同会社
代表　宮本 太郎（医学博士・循環器内科専門医・認定産業医）
お問い合わせ　info@withdrai.com
https://withdrai.com/services/clinic-soap